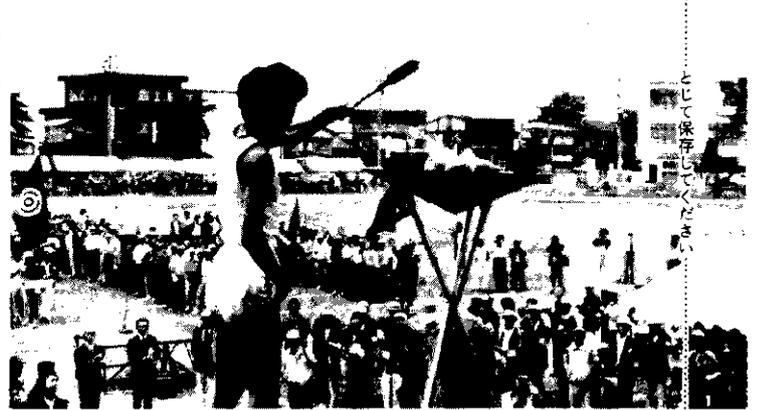
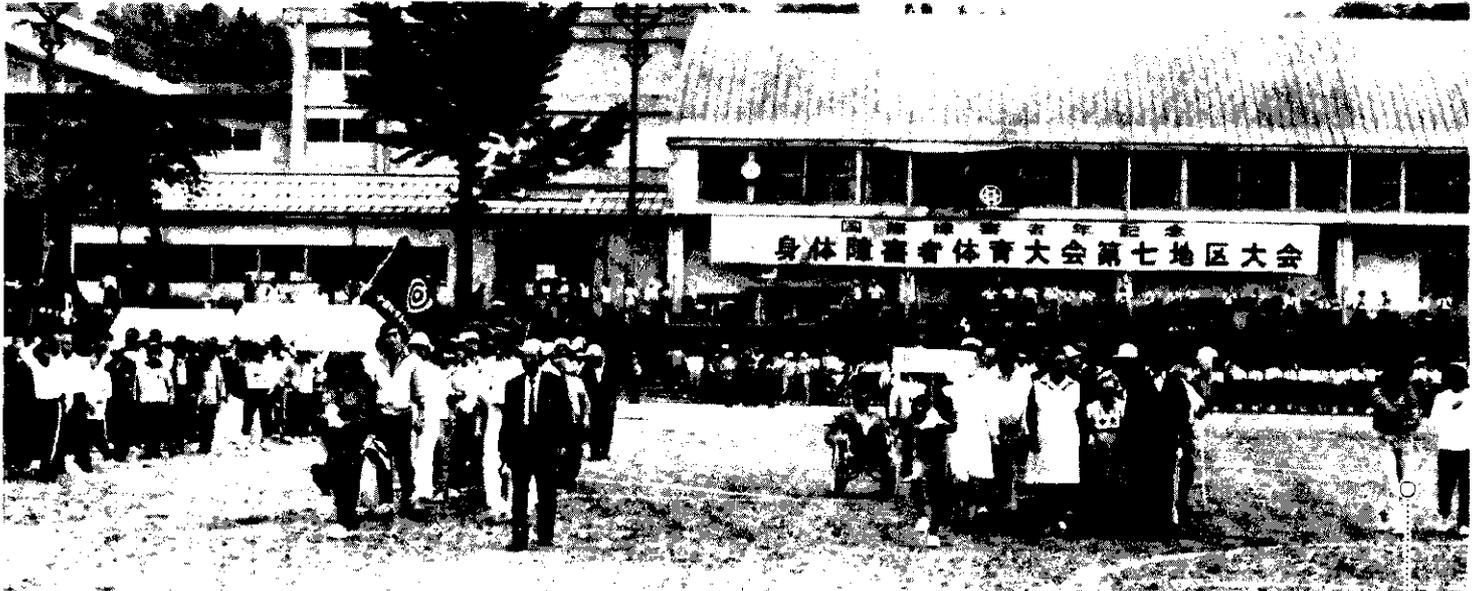


とがまち

6/10 June

編集発行／十日町市役所(電話代7-3111)毎月10日／昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)

□296号□



参加・平等



県・身障者大会 7日 十高で

克雪地域づくりモデル計画策定



国土庁の指定を受け全国2カ所で

今年の豪雪は観測史上例をみない異常であり、市内のあちこちに豪雪のツメ跡が残されています。この豪雪を克服し、無雪地域との格差を是正してゆくことが、本市にとって最も基本的で重要な課題です。

豪雪を克服するため、市ではあらゆる機会を通じて、国、県に対し、地域の実情にあった対策を立ててもらおうよう働きかけてきました。その結果、今年度、国土庁が、全国2カ所で実施する「克雪地域づくりモデル計画策定調査」の指定を受け、交通確保のための除排雪、産業の振興、冬期間の生活改善などの総合計画を策定することになりました。

地域の特性にあった計画づくり

国土庁は、今年度、豪雪地帯の定住構想に関する新規事業として、十日町市と山形県米沢市の二市を対象に「克雪地域づくりモデル計画策定調査」を実施します。

この事業は、これまで、豪雪

地帯と言っても地域によって実情が異なっているにもかかわらず、全国で画一的な計画策定がなされてきたことを反省し、地域の特性と主体性を生かし、地域の実情を最も良く知っている人の手によった、個性豊かな地域計画づくりをめざしています。

調査計画内容は、豪雪地帯に

除排雪・産業の振興・冬期間の生活改善を柱に

一、除排雪計画では、道路、住宅密集地、公共施設の除排雪計画、集落間の交通確保計画など、地域内で採るべき除排雪計画を一体的に策定します。なおその際、除雪機械、消雪パイプ、流雪溝などの施設整備計画とあわせ、それらの運用や市民の協力方式などの検討も行うことにしています。

二、産業の振興に関する計画では、冬期間の産業活動の停滞に

対する対策、伝統的な地場産業の保護、育成計画、雇用機会の拡大計画、利雪産業の導入に関する計画など、豪雪地帯における産業の振興に関する総合計画が策定されます。また、異常豪雪の地域産業に及ぼす影響とこれに対する応急対策についても検討されます。

三、冬期間の生活改善に関する計画では、冬期間の生活を活性化させるために必要となる体育

—56豪雪の記録—

〔雪の記録〕

- 最深積雪 374m (2月28日) 観測史上4番目
- 時間別降雪記録 128.5m (1月12日午前9時～1月13日午前9時)
- 24時間の降雪記録 88cm
- 連続5日間の降雪累計 312cm (1月10日～14日)
- 新積雪深の累計 1,797cm 観測史上2番目
- 〔雪による被害〕
- 人身事故 死亡1名、重傷6名、軽傷5名
- 建物倒壊 5件
- 浸水事故 床上11件、床下38件
- 雪崩 10件
- 避難命令 2件、12世帯 (避難勧告 1件、1世帯)
- 臨時休校 小学校延23校、高等学校延4校
- 学校給食中止校 1月12日～31日の間 延92校
- 自宅学習 1月12日～24日延16校 127人
- 〔除、排雪にかかった経費〕
- 道路関係 4億2,333万円
- 公共施設関係 6,689万円
- その他の経費 2,613万円
- 合計 5億1,635万円

アンケート調査・地区懇談会を実施 地区広聴会の共通テーマは「雪」に

おける地域振興計画を克雪の立場からとらえ直し、地域の特性や主体性を生かした地域振興計画としてモデル的に調査、作成し、今後の計画づくりの指針とするものです。その為、一、除排雪、二、産業の振興、三、冬期の生活改善の面から克雪地域づくりの計画が立てられます。

おける地域振興計画を克雪の立場からとらえ直し、地域の特性や主体性を生かした地域振興計画としてモデル的に調査、作成し、今後の計画づくりの指針とするものです。その為、一、除排雪、二、産業の振興、三、冬期の生活改善の面から克雪地域づくりの計画が立てられます。

館や地域集会所、温水プールなどの施設整備計画や既存の施設も含めた活用計画、冬期生活の安全を確保するために必要となる施設の整備計画、冬期間の市民参加による文化的催しに関する計画など、冬期の生活改善に関する総合計画が策定され、克雪生活を可能にするような住宅改良、各分野におたる生活改善の工夫についても検討されます。

計画の策定にあたっては、①自然状況 ②交通状況 ③土地利用状況 ④水利現況 ⑤除排雪の状況 ⑥産業の状況 ⑦住民の意向などについて十分調査し雪国の特徴を明らかにし、実状を把握することになっています。

こうした国・県の考え方に基づき、市では、策定にかかる各種の基礎調査から計画原案作成について、二十二名のプロジェクトチームを編成し、一月までに計画の策定を行います。

今向の克雪モデルの策定にあたっては、地域の実態をふまえて地域の特性を生かした計画づくりが求められています。そのため、アンケート調査、地区懇談会、地区広聴会を実施し、地域の実態を把握につとめます。

アンケート調査では、六月中に、約三千世帯を対象に、今冬の被害状況の把握も含めて行います。八月には、このアンケート結果をもとに、地区懇談会を実施します。また、六月末から十四会場で実施される、地区広聴会の共通テーマを「雪」とし、幅広く、克雪のためのご意見をお聞きし、計画に反映させていただきます。ご協力ください。

議長に
齋木正義氏
副議長に
小海徳治氏

— 第3回臨時会で再選 —



小海副議長



齋木議長

第三回市議会臨時会が、五月二十二日開催され、齋木議長、小海副議長から辞表が提出され、選挙の結果、齋木議長、小海副議長がそれぞれ再選されました。なお、任期満了にともない、常任委員、特別委員会委員など議会関係委員もつぎのとおり決まりました。

● 常任委員会

- 総務文教常任委員会
委員長 小林正俊
副委員長 岡村清一
- 委員 佐藤勝巳、佐藤一男、上村仁平、樋口熊蔵、越村大吉、南雲金一、齋木正義
- 建設企業常任委員会
委員長 小宮山達男
副委員長 樋口久一
- 委員 庭野耕策、小林辰雄、尾身武志、橋本貞一、滝沢重治

● 特別委員会

- 苗場山ろく開発事業特別委員会
委員長 遠田金市
副委員長 宮沢健一
- 委員 水野寛男、佐藤勝巳、上村仁平、庭野耕策、樋口久一、小海徳治、小林正俊、風間又五郎、齋木正義
- 豪雪対策特別委員会
委員長 風間又五郎
副委員長 橋本貞一
- 委員 水野寛男、佐藤一男、樋口熊蔵、宮沢健一、小林辰雄、小杉清一

● 組合議会議員

- 南雲金一、尾身武志、小海徳治、齋木正義、大島昭三
- 下水道建設特別委員会
委員長 根津新作
副委員長 越村大吉
- 委員 小林辰雄、小宮山達男、南雲金一、小海徳治、滝沢重治、齋木正義、大島昭三
- 魚沼スカイライン開発組合議会議員
齋木正義、大島昭三
- 十日町地域広域事務組合議会議員
小海徳治、小林正俊、佐藤利雄、大島昭三
- 十日町市・川西町衛生施設組合議会議員
越村大吉、岡村清一、小林辰雄、小海徳治、滝沢重治、根津新作、樋熊清一、齋木正義、大島昭三

● 議会運営委員会

- 委員長 遠田金市
副委員長 滝沢重治
- 委員 樋口熊蔵、小宮山達男、小林正俊、大島昭三
- 監査委員
小杉清一

地区広聴会開催

六月末から十四会場

各地区の要望や問題点を直接お聞きして、市政に反映させる地区広聴会を六月末から実施します。今年度は地区振興会を単位に十四会場で行います。

地区広聴会日程

時間：夜7:30~9:30

月/日	地区	会場
6/29	六箇	羽根川荘
6/30	飛渡	飛渡地区公民館
7/2	東下組	東下組小
7/6	美佐島	江道・猿倉集落開発センター
7/7	新座	新座公民館
7/8	大井田	大井田公民館
7/10	中条	中条地区公民館

7月11日以降の日程は、6月25日お知らせいたします。

対策についてもお聞かせください。開催時間は、三十分繰り下げて七時半から九時半までの二時間です。

施設見学会に

参加しませんか

市では、市の現状やしごの実態などを実際に目で見、耳で聴いていただくため施設見学会を開催しています。市の施設も年々充実しています。市の実情を一日じっくりかけて見学してみたいかがですか。期間は七月中旬より九月上旬、一団体、二十名くらいで、参加料は無料です。詳細は、六月二十五日号でお知らせします。お問い合わせは総務課企画広報係へ。



六月一日の市民と語る日は、田植え時期の忙しいときにもかかわらず公園建設について三件、道路関係四件、大池開発・運動広場各一件など計七組五十一人が参加、熱心な話し合いが行われました。

あじさい公園(仮称)の建設促進構想

八箇笹之沢地内に「あじさい公園」(仮称)を造成する計画を、八箇と十日町上町の青年会が連合組織をつくり立案中です。これは、過疎化が問題になって

● 八箇産業振興会青年部
● 上町連合青年会

市長——昨年の十二月のこの会でも基本的な構想は聞いたが、行政としては、予算措置をしてないものをすぐやるというわけにはいかない。今後の課題として正式な造園設計なども当然必要になるので内部的に検討をする。

※7月1日の「市民と語る日」は水沢地区公民館で行います。

住み郷十日町分会 56年度事業計画決まる

住みよい郷土建設協会十日町分会(会長尾身齊治郎)では、地区の皆さんと協力して、ハエ、蚊、ねずみ駆除、清掃等の生活環境を明るくきれいにする運動をはじめ、食生活の改善運動等を通じて健康で明るい郷土づくり運動を進めてきました。

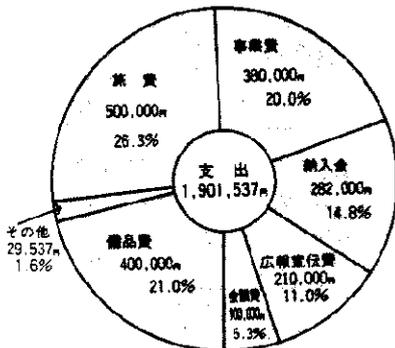
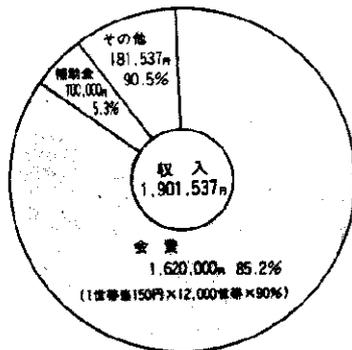
同協会では、過日3日間にわたり市内6カ所で地区会を開催し、昭和55年度事業経過報告・決算が承認され、昭和56年度事業計画と予算が決定されました。

近年、生活環境が急速に改善されている反面、生活様式変化による河川のごみが進み、モラルの欠如による不法投棄等が増えています。

これらに対応して、環境パトロール、衛生思想の充実をはかって行くことにしています。



- 町や川をきれいに、環境美化の推進
 - (1)川や山にごみを捨てない運動(不法投棄防止)
 - (2)河川及び地域の清掃推進
 - (3)環境パトロールと啓蒙宣伝の実施
 - (4)緑の町づくり運動
- ゴミ処理運動
 - (1)水切り袋のあっせん
 - (2)ゴミの減量運動
- 健康で明るい生活を推進する運動
 - (1)国民健康づくり運動積極参加と協力
 - (2)基礎食品の普及指導及び食生活改善の援助
- 衛生思想の普及運動
 - (1)講演会等の開催



56年度歳入・歳出予算



環境週間です
6/5 ~ 6/11

消毒機を無料でお貸しします
市では蚊・ハエなどの衛生害虫を駆除するために、三兼消毒機を無料貸出ししています。貸出しを希望する町内や団体のかたは、市・市民生活課環境係(番七―三二―一番内線二二六)へ申し込んでください。

油流出事故防止を
梅雨時期をむかえ、食物が腐敗しやすくなり、食中毒が発生する原因になります。食物管理に十分注意しましょう。特に仕出し物・折り詰め等は長く保管しないで、早く食べるようにしましょう。



ツツガムシ病発生
二ツ屋周辺と中条市之沢でツツガムシ病患者が発生しました。ツツガムシ病の病原媒体は野ネズミです。生息場所へ残飯やゴミの不法投棄はやめましょう。なお近年ツツガムシ病が増えていることから、県では総合疫学調査を新大医学部に委託して県内24市町村で行うことになり、十日町市でも6月4日～5日にかけて中条市之沢、信濃川十日町橋付近で野ネズミの捕獲が実施されました。両地区で100しかけた捕獲器には、14匹の野ネズミがかかり、新大では研究室に持ち帰り、病原体の有無等を調べることにしています。

よりよい環境を求めて!!

* * 周囲の環境の再チェックを * *

六月五日は「世界環境デー」ですが、わが国ではこの日を初日とする「環境週間」を設定して各種行事を実施しています。市でも、環境問題への認識を深めてもらおうと、住み郷等関係団体の協力を得て環境週間を実施中です。

①春の一斉衛生害虫駆除運動
蚊・ハエ等衛生害虫の発生源対策による駆除や、薬剤散布によって住みよい環境にしよう。

②町内一斉清掃運動
町内ごとに道路、側溝、公園等の清掃を行い、美しい町づくりに努めよう。

③公害防止・廃棄物適正処理運動
●公共施設・部落集会所に、もえるゴミのゴミ袋(カルパック)を四千枚無料配付します。

●河川・海岸愛護月間中です。河川パトロールの実施や看板等を設置したり、ゴミ等の不法投棄の防止、工場汚水の適正の排出の指導を行います。

●生活雑排水による汚濁源のなかでも、し尿浄化槽によるもの苦情が多くなっています。し尿浄化槽は法律によって放流水の水質基準が定められています。定期的な点検、清掃を専門業者から受けてください。

なお、申し込みは使用の二週間前までにお願いします。

し尿浄化槽は 定期点検を

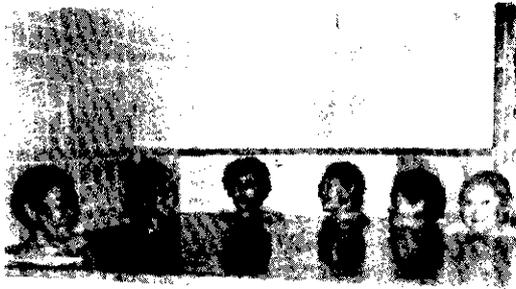
生活雑排水による汚濁源のなかでも、し尿浄化槽によるもの苦情が多くなっています。し尿浄化槽は法律によって放流水の水質基準が定められています。定期的な点検、清掃を専門業者から受けてください。

ツツガムシ病発生

二ツ屋周辺と中条市之沢でツツガムシ病患者が発生しました。ツツガムシ病の病原媒体は野ネズミです。生息場所へ残飯やゴミの不法投棄はやめましょう。なお近年ツツガムシ病が増えていることから、県では総合疫学調査を新大医学部に委託して県内24市町村で行うことになり、十日町市でも6月4日～5日にかけて中条市之沢、信濃川十日町橋付近で野ネズミの捕獲が実施されました。両地区で100しかけた捕獲器には、14匹の野ネズミがかかり、新大では研究室に持ち帰り、病原体の有無等を調べることにしています。

自然保護ポスター募集

- 応募資格 小学校4年生以上 中学校3年生まで
- 締切り 6月30日
- 送付先 学校ごとにとりまとめ、新潟市学校町通1番町新潟県生活環境部自然保護課へ
- 詳細 市・市民生活課環境係へ



ご利用ください

老人福祉センター 羽根川荘



利用者	区分	利用料金		その他の室 利用の場合
		個人	団体	
老人	市内	100円	80円	集会室 1,000円 教養娯楽室 500円
	市外	200円	200円	
その他	市内	200円	200円	
	市外	250円	250円	

すべっこい湯だのお!! (寿会のみなさん)

申し込みは
02-5434番へ

市内田表地内に、約一億七千万円をかけて建設された老人福祉センター「羽根川荘」が開館しています。

羽根川荘は、市内外のお年寄りの生活相談、健康相談、リハビリ機器の利用、教養の向上、レクリエーション等の設備を用意し、また温泉引湯によるユニークな施設になっています。

五月にオープンしてからこれまで十団体と個人で約七百人が利用していますが、去る六月六日には本町一丁目の老人クラブ寿会の一行五十八名が訪ねられました。皆さんは、設備が整っていて申し分ない、市街地からちよつとはなれていて環境がよいなどと話され、会長の高木さんは、バスの便があまりよくないのでぜひともマイクロスバースと話していました。

つぎの利用要項を参照され、多数のかたがおいでくださるようお願いしています。
申し込み 利用する日の三日前までに電話で申し込んでください。(02-5434番)

利用時間 午前九時～午後五時
入浴時間 午前十一時～午後四時
休日 毎週月曜日、国民の祝日の翌日、十二月二十九日～一月三日
一般のかたの利用も可能ですのでお申し込みください。



障害者年キャラバン隊来市

国際障害者年の趣旨普及のため、県国際障害者年巡回キャンペーン実行委員会主催によるキャラバン隊が5月22日に十日町市を訪れました。一行は県障害福祉課の志賀信正さんを隊長に、5人の青年ボランティアを含む総勢10名で、市役所前で障害者対策の推進をテーマとした鈴木総理大臣、君県知事のメッセージを諸里市長に手わたしました。

老人医療等の受給者証が更新に

老人医療・県老・県障の受給者証が七月一日から新しくなります。老人医療の受給者証の色はだいたい色から水色にかわりますが、県老・県障の受給者証は今までどおり白色です。

県保母試験が実施されます

県保母試験が下記の要項で行われます。
試験期日 筆記試験：七月二十八日～二十九日(新潟県長岡で) 実地試験：九月六日(新潟で) 受験申請受付 六月二十日～六月二十一日

手話講習会を開催します

十日町市社会福祉協議会、十日町市では、国際障害者年事業として、手話講習会を開催します。あなたも参加しませんか。
●期間 七月から九月までの毎週金曜日夜七時～八時半
●会場 十日町市公民館



みんなで考えよう 国際障害者年

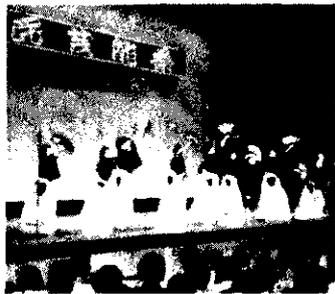
「手話」であたたいを
心のふれあいを

十日町手話サークル
高梨泰子(リーダー)

最近、信号にもチャイム付きの所が多くなり、歩道には点字ブロックが埋め込まれ、歩車道の段差もなくなってきました。障害者や老人が歩きやすいように考えられ、国際障害者年への完全参加と平等というテーマに添ったまちづくりが進められていることはうれしいことです。白い杖の人に道を譲って、いますか、点字ブロックを滑りどめと思っはいませんか。足の悪い人やお年寄り、おなかの大きな婦人が横断歩道を渡っている時、さっさと渡らないかなあーと思っはいませんか。このように考えてしまうと、ハンデイのある人達がまちにいて、社会生活の中に溶け込むことは難しくなってしまう。街づくりと人づくりが一体になってなされてこそ、総ての人が安心して住めるすばらしい町ができるのではないのでしょうか。ボランティア活動が行政に反映されて、福祉の向上につながる場合もあると聞きます。私たちも自分で何かできることがあ



身障者体育大会でも手話通訳



第7回 市民 芸能祭 ～春の部～

●会場
市民会館ホール

●入場無料

●主催
十日町市公民館
☎7-5011番
※多数のご来場をお待ちしています。

期日	発表	発表団体
6/25(木) 夜7時～	唄と踊り と剣詩舞 の宴	美野里会 あけぼの会 新座分館民謡教室 粹吟会剣舞部
7/3(金) 夜7時～	郷土芸能 と目舞の 朗舞の夕べ	新保大寺保存会 銀嶺会・弱踊会 神邑会本町4支部 水沢石場から保存会

市長杯争奪 早朝野球大会を開催

地域スポーツの振興と体力づくりをねらいとして、明るい仲間づくりと野球人口の増大をはかるため、第七回市長杯争奪早朝野球大会をつぎの要項で開催します。

- 期間 七月一日～八月中旬
- 会場 城ヶ丘市営グラウンド
信濃川運動公園野球場
- 参加資格 市内在住の一般市民(中学・高校生を除く)
- チーム構成 (一)町内単位(編成困難な場合は近隣町内での編成も可能)
- (二)チームの構成メンバーは監督・主将を含め十五名以内



(三)試合には四十歳以上の人が必ず二名以上出場すること。
(四)野球連盟単独チームは出場できない

(四)野球連盟に登録し、公式戦で投げた投手は、その守備位置には出場できない

- 参加料 一チーム二千円
- 申込み 市教育委員会体育課(☎七二二二)一番内線二七五
- 申込み締切日 六月十九日(金)
- 組合せ抽せん 六月二十日(土)午後七時から 市民体育館

家族みんなで一汗を 体力づくり100日運動 に参加しよう

市教育委員会では、日常生活に密着した家族ぐるみの体力づくり実践活動の普及促進をはかるため『家族みんなで一汗運動』

労災保険に加入を 市農業委員会

市農業委員会では、今年度より市農協の協力を得ながら、労災保険の加入に取り組んでいきます。

農業機械を使用し農作業中に生じた災害の補償するというこの制度、現在加入申込みを受けつけていますが、五月一日現在の加入状況はつぎのようになっています。

- 地区別加入者数
- 十日町地区 十九名
- 中条地区 二十一名
- 川治地区 二十二名
- 六箇地区 二名
- 吉田地区 五十六名
- 水沢地区 二十三名
- 下条地区 二十三名

「体力づくり百日運動」を実施します。

実践種目は、ラジオ体操、なわとび運動、ジョギング、各種体育行車の参加種目などで、家族構成員二人以上のグループがこれらの種目を実践したことを記録カードに記入、百日以上実践した場合に「認定証」を交付します。詳細は市体育課に。

十日町健康ウォーク

- 六月二十八日(日)
雨天・七月五日に順延
- 参加費 五百円
子ども三百円
- 申込み問い合わせ 六月二十五日まで市体育館へ

合計 百六十六名

■給付基礎日額：災害があつたとき受ける給付額の基本になり、二千五百円から一万六千円の範囲で加入者が選択するもの

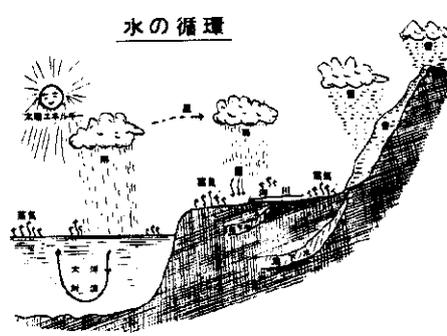
二千五百円―三千三百人、三千円―二千四百人、四千人―七人、五千人―八十七人、六千円―三人、七千円―三人、八千円―三人、一万円―五人、一万六千円―一人。

以上概要をお知らせいたしましたが、農業機械による農作業事故を起こさないよう細心の注意をし、万一の場合のために、「労災保険」に加入くださるようお願いいたします。

水はいのち

水は循環する

シリーズ No. 3



雨や雪が降り、湖や沼にたまり、河川となって流れ、地下水になり、最後は海にそそぎ海水を形づくらせます。地球上の水は湖沼や河川、地表や海洋から、太陽のエネルギーを受けて、水蒸気となり大気中に蒸発し、雲をつくり、天候の変動によって雨や雪となって再び地上に戻って来ます。この現象を、水の循環といひ、休むことなく地球をめぐっています。

地球の四分の三は水で被われており、海洋の水の量は、海面上の陸地の容積の十倍にもなるといわれ地球上の水の九七%に

雨や雪が降り、湖や沼にたまり、河川となって流れ、地下水になり、最後は海にそそぎ海水を形づくらせます。地球上の水は湖沼や河川、地表や海洋から、太陽のエネルギーを受けて、水蒸気となり大気中に蒸発し、雲をつくり、天候の変動によって雨や雪となって再び地上に戻って来ます。この現象を、水の循環といひ、休むことなく地球をめぐっています。

水の浸蝕作用はグランドキャニオンの壮観な大峡谷で人々を魅了しています。揚子江を悠々と流れる水も、ある時はドナウ川の小波となり、信濃川を激しく下った水が、伝説とその美しさから、ドロミティの真珠といわれる。イタリアのミズリナ湖に静かに眠る事もあったでしょう。今晚あなたが入浴する水は、かつて揚貴妃が湯浴をした水であるかも知れませんし、海賊バイキングがその汚れた手を洗った水であったかも知れません。それは水が循環する自己不滅のシステムにより運ばれていくからであり、気の遠くなるような長い歴史を生きたつげ、そのたどる運命は、神秘的です。

も達し、私達が利用している真水はわずか三%にすぎません。地球上の水の水源は海であり海洋の水は、潮流となって世界をめぐり、雨となって緑の農地や森林を育み、異変する天候とともに山をけつり、岩を穿ち氾濫して人家をも流失させます。水の浸蝕作用はグランドキャニオンの壮観な大峡谷で人々を魅了しています。揚子江を悠々と流れる水も、ある時はドナウ川の小波となり、信濃川を激しく下った水が、伝説とその美しさから、ドロミティの真珠といわれる。イタリアのミズリナ湖に静かに眠る事もあったでしょう。今晚あなたが入浴する水は、かつて揚貴妃が湯浴をした水であるかも知れませんし、海賊バイキングがその汚れた手を洗った水であったかも知れません。それは水が循環する自己不滅のシステムにより運ばれていくからであり、気の遠くなるような長い歴史を生きたつげ、そのたどる運命は、神秘的です。

